



No.349
2023年 5月15日

江東区労連 東 ニュース

江東区労働組合総連合
〒135-0011 江東区扇橋 1-12-20
江東教育会館内
TEL.03-5606-5285 Fax03-3649-0131



4年ぶりに横断幕掲げ新人が先頭に立つ江東区職労の仲間



こちらも4年ぶりにデコレーション作って参加した東京土建江東支部



今こそ大幅賃上げの大弾幕を作って参加した機関紙労組女性部の仲間

第94回メーデー 15,000人が参加

物価高を上回る 大幅賃上げを！

憲法9条守ろう！ ウクライナへの 侵略戦争やめろ！



終わってからも楽しく交流地域労組こうとうの仲間

江東区労連からのお知らせ

■江東区労連第33回定期大会

- 日時… 5月28日(日) 12:30 受付
13:00 開会～17:00
- 会場…東京土建江東支部会館4F 大会議室
《江東区北砂 1-11-4》
- 議題…2022 年度経過報告、2022 年度決算報告、2023 年度運動方針、2023 年度予算案、2023 年度役員選出。
- 代議員…通常開催の代議員数に戻します。
東京土建江東支部 9、江東区職労 8、日の丸自交労組 4
日本機関紙印刷所労組 3・アサガミプレスセンター労組 3・地域労組こうとうは 3、そのほかの単組は 2 名です。

■第213回憲法9条守ろう・9の日宣伝行動

- 日時… 6月 9日(金)
- 場所…東陽町(7:30-)
東大島・西大島(17:30-)
木場・辰巳・新木場(8:00-)

第94回中央メーデーが5月1日、代々木公園で開催されました。今年は4年ぶりにコロナ禍以前の規模に戻して開催、全体で15,000人が参加しました。江東区実行委員会は江東区職労が新人職員を先頭に手作りの横断幕を掲げて久しぶりに参加するなど、機関紙労組、都教組江東支部、日強生コン労組、地域労組こうとうなど250人の行列となりました。行列は異なりますが、東京土建江東支部もデコレーションを久しぶりに作って参加、自交総連、建交労、医労連、全国一般、都庁職、郵政ユニオンの仲間なども参加しました。中央集会では小畑代表委員(全労連議長)が「春闘では大幅賃上げを勝ちとるためのたたかう労働組合のバージョンアップに挑戦してきた。また戦争か平和かの重大な岐路だ。憲法を生かし、平和な日本をつくるために幅広い労働者・国民の共闘を」とあいさつ。デモ行進も3コースに分かれて行進。久々のデモとなりました。

今こそ核兵器廃絶を！ 国民平和大行進が出発



5月6日、今年も国民平和大行進2023が広島に向けて、江東区夢の島にある「第五福龍丸記念館」前を出発しました。出発集会には450人が参加しました。これは東京⇒広島コースで約90日かけて8月6日の広島原爆記念日に向けて行進されるもの。今年は4年ぶりに広島までの通し行進が実施されることとなり、フィリピンからの参加者も含めて通し行進者が紹介されました。日本が一刻も早く核兵器禁止条約に参加し、核兵器を廃絶するための被爆国としての役割を果たすべくと訴えました。東陽公園では江東区職労から参加者に飲み物が配られました。



これって「解雇」・有期契約？ 労働相談員養成講座開催

江東区労連は4月28日、江東区文化センターで「働く

江東区労連は4月28日、江東区文化センターで「働くルール」を学ぶ労働相談員養成講座を開催し、10労働相談員が参加しました。江東区労連では組織化の交流を兼ねて年に2回学習会を実施しています。春は労働相談にどう応えるかをテーマにとりくみました。講師には長年、労働相談を公務としても携わってきた前澤檀さんを迎えて、「労働相談はどう受ける？団体交渉はどう臨む？」と題して問題提起を受けました。

今回は相談参考事例を出して、その相談のどこが問題なのかチェックしよう...と参加者にこたえてもらいながらの学習会でした。「解雇の通告があったのかなかったのか」「有期雇用なのか？それとも無期雇用なのか？」定額の残業代は合法なのか？など、多岐にわたる問題が出されました。最後に2名の地域労働組どうの仲間が発言。長時間労働とパワーハラでうつ病を發した問題が労災と認定された経験、ストを配置してシフト減を撤回させた経験が報告されました。

昨年1年間の 労働相談から

2022年度(2022/4/1~2023/3/31)に江東区労連に寄せられた労働相談の集計結果がまとまりました。相談件数は120件。21年度に比べて7件減少しました。労働相談から組合(地域労組こうとう)に加入した人は33人でした(21年度と同様)。

全国的には労働局関係(国)、労働相談情報センター(都)に寄せられる労働相談は昨年1割ほど減少傾向です。職場のトラブルが解消する環境になっていないことも事実です。コロナ特例が廃止され、今後、企業の業績悪化なども予想され、労働相談が増えていくことも考えられます。

〈相談内容〉

労働相談内容は「労働契約・賃金・労働条件」に関するものが43件(35.8%)でトップ。「解雇・雇止め・退職」41件(34.1%)、「いやがらせ・いじめ・セクハラ」が39件(32.5%)でした。

1. 労働契約・賃金労働条件	43	6. 配転・出向など	1	11. 福利厚生	0
2. 解雇・雇止め・退職強要	41	7. 健保・年金・雇用保険	5	12. 労使問題・交渉促進	0
3. 賃金・残業代未払い	19	8. 労災・過労死	6	13. 組合加入・結成	11
4. リストラ・合理化	1	9. 休日・休暇	8	14. 会社倒産・破産	0
5. いやがらせ・いじめ・セクハラ	39	10. 産休・育休・介護・私傷病	3	15. その他	11

〈どこで江東区労連を知ったか？〉

相談ルートは組合員本人または組合員の紹介が67件(55.8%)と昨年に引き続き半数以上となっていることが特徴。再就職先でも特にハラスメント行為などトラブルをはじめ、違法行為が横行していることがわかります。

1. 区労連リーフ	5	5. 労働相談情報センター	0	9. 組合員紹介	12
2. 区労連HP	5	6. 労働組合	3	10. その他	7
3. 全労連ホットライン	28	7. 組合員(本人)	55	内訳)街頭相談会など	0
4. 民主団体・政党	5	8. 友人・知人	0	経路不明	0

〈就業の形態〉

就業形態は、正規が67件(55.8%)と、昨年を若干下回りました。また非正規の合計についても45件(37.5%)と2021年度とほぼ同数で、依然高水準で高止まりしています。

1. 正規	67	5. 個人請負	3	9. 経営者・管理者	0
2. 派遣	9	6. パート・アルバイト	18	10. 失業中	2
3. 契約	17	7. 公共臨時	1	11. 再雇用	0
4. 委託	1	8. 労組役員	0	不明	2

〈男女比〉

男女比は、男性65件(54.2%)、女性55件(45.8%)で男性は昨年度より5.7ポイント減少。女性については7.3ポイント増加しました。

1. 男性	65	2. 女性	55	3. 性別不明	0
-------	----	-------	----	---------	---